

Vol.12 学校に対する満足度調査

高校に入学してから今までを振り返って、生徒たちは学校についてどのように感じているのでしょうか。

卒業式や、終業式を目前に控えた今、生徒たちの学校に対する満足度を調査しました。

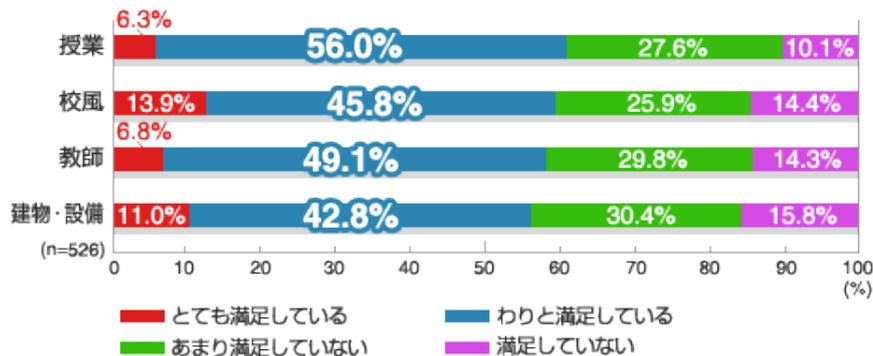
調査概要

調査対象：全国の高校生 526名
調査方法：インターネットリサーチ
実施時期：2006年12月



Q 現在通っている学校の満足度は？

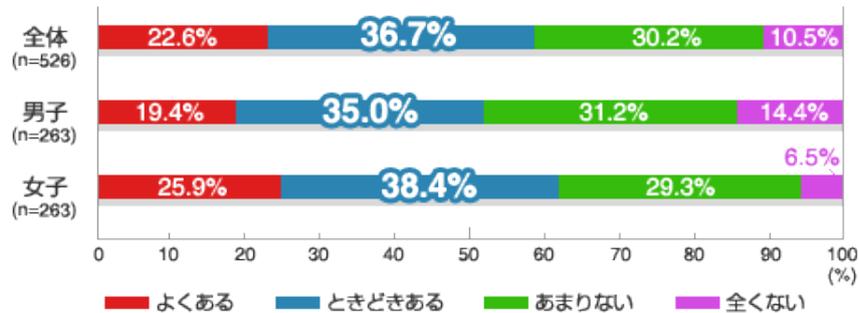
「授業」、「校風」、「教師」、「建物・設備」いずれにおいても、「わりと満足している」という回答が多いですが、40%前後が「あまり満足していない」、「満足していない」と回答しています。これは、5人中2人が不満を感じているということです。



【図1】現在通っている学校の満足度(単数回答)

Q 学校に行きたくないと思うことがありますか？

学校に行きたくないと思うことが「全くない」と回答している生徒は全体で10.5%、男女別に見ると男子は14.4%、女子は6.5%となっています。男子よりも女子のほうが、学校に行きたくないと思うことが多いようです。行きたくない理由は、「授業がつまらない」、「校則が厳しすぎる」、「先生とあわない」、「いじめがある」、「人間関係がぎくしゃくしている」などという回答が多く見られました。



【図2】学校に行きたくないと思うことがあるか(複数回答)

🏠 まとめ

今回の調査から、自分の希望する高校に進学したにも関わらず、学校に不満を持っている生徒もいて、それが学校に行きたくないという思いにつながっていることがわかりました。

学校に行きたくないと思う理由としてあげられていたことの多くが、建物・設備など物理的なことではなく、精神面での不満や悩みだったことから、生徒たちは学校に対して精神面でのサポートを求めているといえます。

まずは、生徒たちが学校に行きたくなるような環境をつくり、楽しい学校生活を生徒たちに送ってほしいと思います。

毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>